

松伏二中 での マナビカタ

中三 社会

松伏第二中学校
教科学習シラバス

教科モットー
社会はやれば
必ず得意教科に
なります。みんな
で得意教科にし
よう。



教科のねらい

- 歴史の知識を深め、歴史的できごとの背景や必然性に関心を持つ。(歴史)
- 現代社会の様々な事柄・特色に関心を持ち、グラフや統計資料を比較しながら、現代社会の特色を読みとる力をつけよう。
- 現代社会の様々な課題を多面的・多角的に考え、自分の意志を持てるようにしよう。
- 自分の考えをまとめ、積極的に意見を発表できるようにしよう。

学年の学習内容

- 開国と近代日本の歩み
- 二度の世界大戦と日本・現代日本と世界
- 現代社会とわたしたちの生活
- 人間の尊重と日本国憲法
- 現代の民主政治と社会
- わたしたちのくらしと経済
- 地球社会とわたしたち

評価

- 歴史的・現代の社会的事象に対する関心を深め、それを意欲的に追求することができる。(社会的事象への関心・意欲・態度)
 - 現代の社会的事象から課題を見だし、さまざまな視点から考え、判断することができる。(社会的な思考・判断・表現)
 - さまざまな資料を収集・選択し活用すると共に、報告書などにまとめ、発表することができる。(資料活用の技能)
 - 現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方、社会的な事象同士の関連性などを理解し、その知識を身につけている。(社会的事象についての知識・理解)
- ※定期テスト・ノート・レポート等の提出物・授業内外の観察等を含みます。

学び方の系統

3年

- ・憲法、政治、経済、国際情勢 (公民)
- ・近代革命～現代 (歴史)

2年

- ・日本の様々な地域 (地理)
- ・安土桃山時代～外国船の出現 (歴史)

1年

- ・地球・世界・日本の基礎的知識 (地理)
- ・人類の出現～室町時代 (歴史)

言語活動

思考力・判断力・表現力等を育む教科の取組

- 授業内で資料やグラフの読み取りを行い、自分の言葉で表現する機会を意図的に設定します。
- グループでの話し合い活動やレポート作成などを授業で取り入れ、思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。

学習計画

学期	月	学 習 事 項 こんなことを学びます	重要事項・ことば等	チェック
一学期	四月	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米の進出と日本の開国（歴） ・明治維新（歴） 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民革命・産業革命 ・開国・江戸幕府の滅亡 ・明治維新・自由民権運動 	
	五月	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争と近代産業（歴） ・第一次世界大戦とアジア・日本（歴） ・世界恐慌と日本の中国侵略（歴） 	<ul style="list-style-type: none"> ・条約改正・ロシア革命 ・日清・日露戦争 ・大正デモクラシー・世界恐慌 	
	六月	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦とアジア（歴） ・日本の民主化と国際社会への復帰（歴） ・国際社会と日本（歴） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファシズム ・太平洋戦争 ・GHQ・高度経済成長 	
	七月	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活と現代社会（公） ・現代社会と私たちの生活と文化 ・現代社会の見方や考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化 ・IT 社会・少子高齢化 ・伝統文化 ・きまり 	
二学期	九月	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の尊重と日本国憲法（公） ・人権と日本国憲法、共生生活 ・これからの人権保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・日本国憲法 ・平和主義・基本的人権 ・新しい人権・選挙 	
	十月	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の民主政治と社会（公） ・現代の民主政治 ・国の政治のしくみ ・地方の政治と自治 	<ul style="list-style-type: none"> ・民主主義 ・国会・内閣・裁判所 ・三権の抑制と均衡 ・地方自治 	
	十一月	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちのくらしと経済（公） ・くらしと経済 ・生産と労働 ・価格の動きと金融 ・国民生活と福祉 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費と貯蓄 ・消費者の権利と保護 ・市場価格・日本銀行 ・金融・政府の仕事と租税 ・財政・社会保障制度 	
	十二月	<ul style="list-style-type: none"> ・地球社会とわたしたち（公） ・国際社会と世界平和 ・国際問題とわたしたち 	<ul style="list-style-type: none"> ・主権国家・国際連合 ・テロリズム・地域紛争 ・地球環境・貧困問題 	
三学期	一月	<ul style="list-style-type: none"> ・地球社会とわたしたち（公） ・国際社会と世界平和 ・国際問題とわたしたち 	<ul style="list-style-type: none"> ・主権国家・国際連合 ・テロリズム・地域紛争 ・地球環境・貧困問題 	
	二月	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい社会をめざして（公） 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会 	
	三月			

ようこそ、社会の授業へ！

社会の授業は こう受けよう！

授業中、先生の話や友だちの発表をしっかりと聞くようにしましょう。

班活動や調べ学習に積極的に取り組みましょう。自分の考えを持つことが大切です。

間違いをおそれずに、自分の意見を発表しましょう。間違えることも勉強です。

ノートは板書をしっかり写しましょう。メモの記入や重要語句調べなど、工夫をしましょう。

授業を受ける前
受けた後
これだけはやって
おこう！

授業を受ける前

- チャイムの前に学習用具を準備して、席に着いていましょう。
- 1度教科書を読んでおくと、授業内容がよくわかると思います。

授業を受けた後

- 重要語句を調べて、ノートに写せるといいですね。
- たまに宿題が出ます。しっかりやって下さい。

授業に持ってくるもの

毎回使用するもの

教科書、ノート（ファイル）、資料集、地図帳（資料集は学校に置いていいです。）

各授業で評価に係わる大事な点

- 毎日の授業態度やノート・提出物が大切です。毎日の取り組みを大切にしてください。
- 定期テストは、評価の4つの観点を総合して見ることができると考え、とても重視しています。テスト勉強をしっかりとやりましょう。